

事業報告書

団体名： 大井町文化振興会

1. メニュー名	(1) スタート事業 該当するメニューを○で囲んでください <input checked="" type="radio"/> (2) ステップアップ事業 (3) 市民連携事業
2. 事業名	第3回大井町文化発表会
3. 実施場所	亀岡市立大井小学校および大井町全域
4. 実施期間	平成31年 4月30日から 令和 2年 3月15日まで
5. 目的と課題	支援金申請書に書いた、申請事業の目的と設定した地域の課題を改めて記入してください。
<p>高齢化社会が今後も進んで行き、大井町においても現実の課題と認識しなければならなくなっております。現状を見ますと、民生委員が把握している範囲では、高齢者世帯・一人暮らし高齢者世帯を合わせて約470世帯あり、それらを含めた75歳以上の人口は約700名となっており、数年先にはもっと深刻な数字になるという事が言えます。</p> <p>このようなことを鑑みて、大井町自治会では平成27年から「住んでよかった大井町、老後も楽しい大井町」というスローガンを掲げ、大井町の高齢者が、いくつになっても元気で明るく生き生きと毎日を豊かに暮らし、そのような高齢者を住民みんなで見守り、支え合っていけるような街にしよう取り組み始め3年目の活動になりました。</p> <p>現在も、ゲートボールやグランドゴルフなど、スポーツを楽しまれている高齢者は多くおられますが、体調等で参加をひかえておられる高齢者も多くおられると思います。各種の文化サークル活動を通じて更に多くの人に参加して頂き、盛んにしなければならないと考えます。</p> <p>このような現状の課題を認識しながら、第3回目の「大井町文化発表会」を開催しましたが、今回においてもたくさんの発表参加があり、発表者の年代も、高齢者から幼児世代までととても広い世代にまたがりました。この広がりをもっと押し進めていく必要があります。</p>	
6. 実施内容	実施した内容を具体的に記入してください。(実施スケジュール、会場、内容、講師名、参加者数、参加者の声、その他情報など)
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>第3回大井町文化発表会 開催要項</p> <p>実施時期 ; 令和 元年 11月17日(日)</p> <p>会 場 ; 大井小学校 運動場及び図工室など</p> <p>内 容 ; ①舞台発表 大井音頭 歌 踊り 器楽演奏 演武 カラオケ など</p> <p> ②展示発表 手芸 編み物 工芸 園芸品 絵画 書道作品 大井町に残したい風景を写真 など</p> </div>	

参加者数

- ② 台発表：9 団体・個人 合計約 80 名
- ② 展示発表：26 団体・個人 合計約 70 名
- ③ 写真展示：個人 合計 6 名

評価等

- ① 舞台発表は、昨年の参加者とほぼ同じ顔ぶれ、参加人数となりました。
- ② 展示発表は、新しい試みもあり結果的には 32 組もの参加者があり、展示スペースには沢山の出展があり展示会場にはいっぱい展示が広がりました。
観客数は、舞台発表・展示発表とも昨年より多くなっているような賑やかさでした。今年も「大井町町民祭」と同日開催で実行しましたが、同日開催の相乗効果でいい成果が感じられました。

大井町文化振興会会報誌「お〜いぶんか」の発行

第 3 回大井町文化発表会の開催後、会報誌編集委員会を開催し、昨年同様に誌名を「お〜いぶんか」とし、令和 2 年 3 月初旬発行を目指して取り組みました。大井町の全戸配布として 3,000 部印刷、3 月 1 日発行することが出来ました。

内容は、A-3 カラー両面刷りで、①第 3 回大井町文化発表会の報告 ②大井町文化振興会の年間事業の報告 ③大井町文化振興会各サークルの活動紹介など

7. 成果と課題

事業の実施により、課題解決がどのように図られたのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、事業の効果や成果と課題を数値、具体例などを用いて具体的に記入してください。

第 3 回大井町文化発表会

(1) 会場および開催形態について

昨年同様の会場と、「大井町町民祭」と同日開催にしました。3 回目となると事前準備や観客動員については段取りがわかり取り組みやすくなりました。

「大井町町民祭」実行員会に文化振興会代表が参加し、大井町自治会と協調して準備ができ、事前の PR も自治会の「大井町町民祭」の中に掲載されたため、経費節約になりました。当日の観客は、事業の相乗効果で多くの大井町民の参加で賑やかに遂行出来ました。また準備物（消耗品）等も例年のものを流用でき経費削減になりました。

(2) 参加者について

2 回の実績があり内容もほぼわかって頂いており参加への誘いかけも参加経験者を中心行いました。また普段のサークル活動の中でサークルの参加募集（ビラ）し、参加者を増やす活動をしてきました。またサークル参加された方々には活動の成果を発表出来る文化祭があることをお知らせし、活動の目標にもして頂きました。文化振興会発足から基本のスタンスは大きく変わっていませんが、徐々にサークルへの注目が上がっているように思います。展示の部では、今年からだれもがカメラ（携帯）一つで参加出来る「大井町に残したい風景を写真で」という新しい試みをし好評でした。これまでの実績と新しい試みもあり昨年より

たくさんの参加組がありました。展示会場も昨年同様にもう一室増やして対応しました。展示発表の会場には大井小学校の教室を追加して借りられるので、もっと参加者が増えても対応可能です。

舞台発表の部については、毎回議題に上がる大井町町民祭の舞台使用との調整上、2時間30分の枠内ですべての発表を実施しなければならないことです。今年においても昨年と同程度の参加希望者数であったため所定の時間内に収まりました。今後毎回課題となりますが、参加者が増えた場合のことが検討事項となります。

(3) PRや観客について

昨年より好評だったのと、自治会からの「大井町町民祭」のPRチラシとロコミでしたが、観客は昨年よりも多くなったと思われます。

「お〜いぶんか」の発行

(1) 2回目情報発信

、編集会議の中でいろいろ議論した結果、1回目の発行の経験が大変役に立ち、原稿の依頼、編集ともにスムーズに進行、完成へといたりしました。前年度に起きたデータ転送による転送の変換ミス・文字化けなどのリスクも考慮しながら、確認作業も行い出来上がりました。また今回はサークル、文化発表会の募集の記事も載せることが出来ました。

情報発信効果としては、大井町町民の中で、こんなにも多くの人たちが文化活動を展開している、という現状の一部分が知れ渡り、次年度以降にはさらに多くの参加者や、活動仲間が増加することが期待できます。

8. 今後の展開	事業の実施成果と課題を受けて、今後の事業展開をどのようにされるのか、申請時の事業計画書と対比させるかたちで、記入してください。
-----------------	---

(1) 文化発表会

第1回・第2回とも大井町町民祭と同日開催にした結果、準備・PR・経費などいくつかの部分では、効率的に、また負担が少なく開催出来ました。一方では舞台発表の開催時間枠の制限や、事業主体があいまいになる、といった課題も浮かび上がっております。

このような課題は、文化発表会の継続開催や、運営には必ずしも支障をきたすものではないので、当面は同日開催の形態を続けながら、将来の文化発表会開催の仕方について、大井町の多くの人々と議論を重ねなければならないと考えます。

(2) 情報発信誌「お〜いぶんか」

今年度の大井町文化振興会活動の集大成として年度末に全戸配布しましたが、とても好評で、多くの町民に大井町の文化活動の活発さを認識いただけたと思います。次年度からは、毎年1回は発行して、大井町のみならず亀岡市全域にも大井町の文化活動の豊かさ、幅広さを伝え続けたく思います。

ただ、(1)、(2)のいずれについても今後の取り組みには、財政上の課題が大きいのでし

かかってくると予想されますので、亀岡市からの助成金が無くなった後の活動資金については、今から対応を考えて行かなければならないと認識しています。

9. 協働の効果	今年度の事業実施にあたって、他団体等と協働（協力）された事例がある場合は、その効果や今後の関わり方について、記入してください。 ※市民連携事業に関わらず、他団体との関わりがあった場合は記入してください。
----------	--

大井町文化振興会は、大井町自治会の1組織として発足し、全ての面で大井町自治会の全面的な支援と協働によって運営されております。そのため、自治会傘下の区長会・体育振興会・老人会・消防団・青少協・PTAなど各種団体とはお互いの事業を協働によって活動展開をするという認識を共有しておりますので、文化発表会や関連する取り組みには、いろいろな面で協力していただいております。

特に民生児童委員には、このような文化活動が地域のなかで活発になることによって、高齢者の見守り、安否確認、生活支援に関わる情報が得やすくなり、また高齢者どうしの繋がりが強まることが期待できるため、最も強力に関わり続けていただいております。

※チラシや参加者への配布資料、事業実施写真など実施状況が分かる資料がある場合は添付してください。

※記載内容が本様式に入りきらない場合は、適宜追加してください。

第3回犬井町文化発表会

令和元年11月17日(日) 11:30~14:00

会場 舞台発表の部・大井小学校野外ステージ

展示発表の部・大井小学校図工室・なかよし1教室

舞台発表の部プログラム (展示発表は裏面)

1. 大井太鼓	11:30~11:45	6. うたごえの会	12:45~13:00
2. 日本舞踊 (要乃会)	11:45~12:00	7. オカリナリズム	13:00~13:15
3. 空手の演武	12:00~12:15	8. 歌謡舞踊	13:15~13:30
4. ハーモニカ演奏	12:15~12:30	9. テナーサクソ演奏	13:30~13:45
5. 日本舞踊 (奥村知子)	12:30~12:45	10. 大井音頭	会場の皆さん全員で 13:45~14:00

(発表時間は多少ずれることがあります)

出演団体・個人の紹介

名称	団体・個人	発表内容 曲名	演目紹介 自己PRなど
1 大井太鼓 (子供)	大井太鼓 代表: 井尻 隆之	①勇駒 ②和知太鼓 ③大井太鼓	平成9年結成 大井神社で毎週土曜日に練習しています 仲間募集中
2 日本舞踊	大井町要乃会 代表: 江幡 浩子	① 寒梅 (男性) ② 梅にも春 (女性)	熟年男女が一生懸命未熟ながら楽しんでます
3 空手の演武	剛柔流空手道 荒賀道場 代表: 荒賀正孝	空手道の基本練習と形演武	空手道の基礎動作から形・組手競技練習を通して精神力・基礎体力・自信・集中力を身に付け、自分で考える能力アップ、メンタルトレーニングの指導を目指します
4 ハーモニカ演奏	濱中 嘉一朗	曲目: ①荒城の月 ②悲しい酒	老人の下手な演奏、少しの間我慢して聞いてください
5 日本舞踊	奥村 知子	竹くらべ (長唄新曲)	踊りは小学校1年生から36年間頑張ってきました 一生懸命踊りますので宜しくお願いします
6 うたごえの会	代表: 正木律椰子	曲目: ①手をたたきましょう ②かわいいかくれんぼ ③四季の歌 ④柔	毎月活動している高齢者サロンです 上手になるよりも皆で楽しく歌っています
7 オカリナリズム	オカリナ演奏 樫野 龍彦	曲目: ①ラブイズオーバー ②女一人 ③花ミズキ	オカリナを約20年 イベントや教室などで 癒しの音楽を楽しんでいます
8 歌謡舞踊	雅美流 雅美会 代表: 雅美 舞	① 女鬼龍院 ②鳳仙花 ③お島千太郎つれ舞道中	猛暑、酷暑と言われる中練習を頑張りました 応援よろしくお願ひします
9 テナーサクソ演奏	細谷 正勝	① 恋の街札幌 ② 長崎は今日も雨だった	管楽歴58年です (吹奏楽6年・ラテンフルバンド15年他) どうぞよろしく
10 大井音頭	大井町要乃会 代表: 江幡 浩子	大井音頭を3回踊ります	平成29年に出来た大井音頭を会場の皆さんも一緒に、楽しく踊りましょう

第3回大井町文化発表会 展示発表の部

令和元年 11月17日(日)大井小学校 図工室・なかよし教室1

展示団体・個人紹介

	展示物	団体・個人	作品説明・自己PRなど
①	一閑張り (いっかんぱり)	飯田 耕市郎	一閑張り30点 一閑張りは和紙を張り、柿渋を5~10回塗り重ねて作ります
②	パッチワーク タ ペストリー	杉江 益子	“矜持” 第23回ニュークリエイティブ展にて大賞(東京都知事賞)受賞
③	大井町手芸サロン (手芸教室)	杉江 益子	手芸サロン等で作成したポーチ・お雛様・タペストリー 等
④	ミニチュワ着物	西尾 裕子	初参加です みんなでおじゃみをして遊びたいです
⑤	生け花	段本 はつみ	東山未生流 生け花一品
⑥	ステンド グラス	細谷みつ代 山口千佐世 岡本節子	ステンドグラス歴37年 パネル・ランプ・小物などを色々な技法を 駆使して作って、楽しんでいます
⑦	手彫り能面	能面探究会 芥川 治	能に於ける心の表現を知り、その心を表現をしたいです
⑧	色紙	安藤 脩	干支 “子”の色紙3点
⑨	着付	永田 佐代子	浴衣の変わり結び 名古屋帯の変わり結びで愛らしく着物に興味をもっ て頂ければと思います
⑩	生け花	並河 文子	自然のお花と流木を使って生けています
⑪	花てまり	福井 紀代子	2点出品です
⑫	絵画 粘土細工	柴田 淳子	「大井町に魅せられて」
⑬	花の工芸盆栽	土田亀楽会 代表:小瀬 とみ子	亀楽会でみんな楽しくやっています
⑭	水墨画	廣瀬 訓之	趣味の拙作です
⑮	手芸作品	室 マツ子	ハンカチで作ったチューリップのかご ちりめんで作ったカボチャです
⑯	洋服	永田 さえ子	着物リフォームにかかわって18年が過ぎました カスパリ編みも18年で す 退職してから楽しい仲間に出会うことが出来ました
⑰	レース編み	森 秀子	コースターで花遊び
⑱	生け花	並河 ふみ江	御室流、生花と盛花の2点です
⑲	墨彩画	山田 眞佐子	墨彩画 3点 額1点 掛け軸2点
⑳	押絵	中村 よ志	花かご10号額 おしどり置額
㉑	木目込み人形	松井 道子	主に来年の干支(ね)を和やかに楽しみながら制作しております
㉒	木目込み人形	木村 章江	嫁ぐ日 高砂
㉓	大井町盆栽会	代表:谷口 正平	世話をすればするほど生き生きと、家庭に緑を!!
㉔	甲冑及火縄銃	光嶋 裕	甲冑4体 火縄銃2丁 関連写真4点
㉕	生け花	片山 公子	御室流、生け花1品 秋らしい花材を使って生けてみました
㉖	テーブルクロス	南部 綾子	テーブルクロスです 何かの飾りに使ってください

写真展示・個人の紹介

	テーマ	団体・個人	作品説明・自己PRなど
①	初めて大井町の 『残したい風景』 を写真募集した作 品です	末宗 道弘	① 祭 ②盆踊り ③小川のある風景
②		林 良裕	① 愛郷 ②大井神社の籠
③		森川 博一	① 夏の訪れ ②秋祭りみこしの巡行 ③立花見ながら盆踊り
④		森津 清	① ヒメジオンと水田風景
⑤		松山 一男	① 大井神社の夏越の大祓式 ②稲ワラに雪 ③彼岸花の咲く北金岐
⑥		大石 喜美子	① 楽しく踊ろう ②茅の輪くぐり③みんなでワッショイワッショイ
⑦		須知 至	①犬飼川の大樹





お〜いぶんか

発行

大井町文化振興会

亀岡市大井町土田2丁目11番20号
大井町自治会内
TEL0771-22-0157
FAX0771-22-1056

第三回大井町文化発表会

大井町の皆様には、日頃より大井町文化振興会の活動行事に、ご理解ご協力を賜わり誠にありがとうございます。

大井町文化発表会は、今年度は天候に恵まれ舞台発表の部では、素晴らしいパフォーマンスを繰り広げる事ができました。

※一丸となった大井太鼓の迫力ある演奏は、観る者全てが引き込まれる程、グラウンドに響きわたり圧巻でした。

※荒賀道場の演武は、昨年にもまして上達しておられ、演武者はオリンピックの将来の候補たちばかりでした。

※うたごえの会は、参加者全員がお元気で年齢を感じさせない美声でした。

※ハーモニカ・オカリナ・テナーサクソ各個人の演奏は、昔の名曲を披露され懐かしさの中にもどこかほっとする気持ちになりました。



※日本舞踊披露の方々は、それぞれの練習の成果を存分に発揮され、立ち居振る舞いの美しさを感じました。



展示発表の部では、昨年にもまして出品作品が増え、どの作品も力作揃いでした。今回初めての取り組みとして、「大井町の残したい風景」の写真を募集したところ7名の方々から出展していただきました。今昔物語とした写真展示は観る方それぞれが移りゆく風景に懐かしさを感じながら時代の流れに思いを寄せられたのではないのでしょうか？

この発表を通して、今後も参加者がさらに増えれば良いと思っております。

(谷崎 美香)

サークル紹介

手芸サークル

月一回の手芸サークルも、三年が過ぎましたが、楽しく賑やかに開催しています。

秋の文化発表会に出展するのを楽しみに作品づくりをされる方や、お孫さんの為にと一針一針丁寧に「おひなさま」を作ったり、おしゃべりしながらワイワイ、ガヤガヤとアツという間の二時間を過ごしています。

時間内に仕上げられる簡単な作品ばかりですが、毎回皆様に楽しみに参加頂いています。

(杉江 益子)



要乃会

四年目を迎えた要乃会は各地の盆踊りに臨みました。特に亀岡大踊り大会では光秀音頭部門で準優勝、総合部門で第三位の大変優秀な成績を納めました。



光秀音頭部門では皆さんで持ち寄った七夕飾りを先頭に踊りました。

又秋の文化発表会で一年間かけて未熟ながら和気あいあいの中で古典日舞を披露させて頂きました。



又締めくくりには会場の皆様と一緒に大井音頭を楽しみました。晴天に恵まれた一日でした。

(江幡 浩子)

大井太鼓

大井太鼓は結成してから三十年が経過しました。おかげさまで亀岡市内外の各所で活発に演奏活動を展開しております。

子どもは毎週土曜午後四時から大井神社境内で、大人は日曜夜七時から「若木の家」で練習を続けています。



毎月運動講師指導受講
★大井町全体の方対象
大井生涯学習センター
毎月第三金曜日
どなたでも参加できます
(代表・高木昭夫)

うたごえの会

うたごえの会は四年目になり、サロンの活動としてすっかり地域の中に根を下ろし始めたのではないかと自負しています。毎月、サニー会館、並河公民館、かすみヶ丘集会所で開催し、和気あいあいの楽しいひと時を過ごしております。

今後は私たちのうたごえの輪が大井町の他の地域でも、もっと広がっていくように願っております。ぜひ私たちの仲間になって下さい。

(正木 美恵子)

元気サークルお〜い



活動報告

私たちは、普及リーダー7名、南丹保健所で研修を受けて「なんたん元気づくり体操」中心に地域高齢者の一、筋力アップ
二、認知症予防
三、ロコモ予防
に取り組んでいる健康づくり教室のサークルです。



歴史散策に参加して

七月十四日(日)に今年度初めての事業の歴史散策に参加致しました。前日も雨だったのですが、当日はお昼頃から時折雨が降る天候の中を午後一時に大井神社に集合し、早速絵馬舎で宮司から鯉伝説のお話があり、その後大嘗祭・天皇の即位礼・丹の湖等のお話を聞かせて頂きました。



鳥居を潜り石段を降り、旧山陰道の大井垣内の愛宕燈籠を見学し、「燈籠の中はどうなっているのだろう」と開けてみる方もおられ、中はローソクが立っていて現在でも手提燈籠を順番に回し、回って来た家は燈籠に火を灯す「火とぼし」の習慣が続けられています。その後北条垣内、今条垣内、中条垣内の燈籠を見学しました。



最後に法然寺に到着し、本堂に上げて頂いてお茶を頂き、住職からお話を聞いた後、「地藏菩薩半跏像」、「阿弥陀如来立像」を見学させて頂きました。

(松山一男)

亀岡大踊り大会

コンテストに参加して

平和祭の一環として今年も八月六日亀岡大踊りコンテストが奉行されました。十七チームが参加したコンテストは開始から三十分で行われました。



一般の皆様も後でより多くの時間を楽しむ為、後半の踊りを長くされたようです。

市長はじめ六人の審査員が輪の中に入って行われました。一、楽しく踊れているか 二、丹波音頭、光秀音頭の基礎が踊れているか等 大井盆踊連はパフォーマンスとして一か月遅れですが七夕飾りで「麒麟がくる」の短冊や光秀等の絵を飾って出場しました。



結果、光秀音頭部門では準優勝、総合では第三位の賞を頂きました。大変嬉しい限りです。

目新しい事として、市役所、金融機関の若い人の多くの参加者が目立ってコンテストを盛り上げていました。

(江幡浩子)

大井神社花祭りの盆踊り

令和元年八月十九日大井神社花祭りが行われました。氏子地区から奉納される若松を主体にした立花は京都府無形民俗文化財に指定されており松葉を一本ずつ差していく大変素晴らしい技術と評価をされており境内では大井太鼓の皆様による演奏から始まり第三回盆踊り大会が盛大に開催されました。



大井音頭をはじめ亀岡音頭、炭坑節そして今年度は要乃会と大井音頭普及委員の方が、亀岡市の光秀音頭講習会に参加され、大井町の皆様にご指導をしていただき、盆踊り大会で踊ることが出来ました。小さなお子様から高齢者、そして今年度は海外からの技能実習生も参加していただき若男女、国籍関係なく笑顔で音楽に合わせて体を動かす姿を見ていますと、温かくてつながりのある自慢の大井町だと感動しました。

クニツテルフェルト市

親善訪問記

とにかく素敵で美しい街でした。古い石造り建物の窓には花がいっぱい、石畳の道路は数十メートルも歩けば必ず咲き乱れた花壇があり、路上にはプラごみ空き缶などは見当たらない街並みでした。

七月一日の夕刻、私達のバスが市役所前の広場に到着したら、派手な鞭の音を使った民族音楽で出迎えていただき、市役所の建物の中に入れば、涙が出そうになるほど美しく澄んだ歌声が聞こえてきました。地元女子高校生のコーラスです。こんな温かい歓迎を受けて、姉妹都市盟約五十五年記念公式訪問が始まりました。

桂川孝裕市長を団長に、親善訪問団二十五名の一員として、令和元年六月二十九日から七月七日までの日程で参加させて頂きました。



桂川市長のアイデアで、クニツテルフェルト市民に日本の夏祭を体験させてあげたい、と言う計画でしたので、和太鼓演奏に大井町からは私と田中聡さん、他町から二人の女性が加わっていました。

募集

●ここで紹介のサークルや活動や行事に参加してみませんか。見学やおしやりだけでも、大歓迎です。一度見に来てくださいます。みんな待っています。

募集

◆お問合せ◆ 表面右上の文化振興会まで連絡お願いします。

編集後記

今年度の最初の事業であります歴史めぐりを「歴史散策」として、大井神社からスタートし、旧山陰道の道すがらに多数の愛宕燈籠がありますので見学させて頂いてから法然寺へ寄せて頂きました。例年、大井町ふれあい町民祭の中で開催させて頂いている文化発表会では、歌や踊り、楽器演奏等の舞台発表と、手芸作品、絵画、生け花等の展示発表とを、町民の皆様にご覧に来て頂きました。新しい企画として「大井町に残したい風景を写真で募集」にも町内の風景や行事等の素晴らしい作品が集まりました。

今後共、歴史や文化活動の溢れる町を目指して活動を展開してまいりますので皆様方のご支援ご協力を賜りますようお願い致します。

編集委員名簿

- 編集委員長 松山一男
- 編集副委員長 矢部恵一
- 編集委員 会 計 谷崎美香
- 編集委員 庶 務 宇都宮純子
- 編集委員 企 画 藤本邦雄
- 編集委員 企 画 田中浩之

編集委員長

(藤本邦雄)



翌二日のイベント当日になっても、私達訪問団のスタッフはまだまだ届いていません。途中のアムステルダム空港のトラブルのため全員の荷物が行方不明になったままでした。別便で送ってあった、亀岡市民から提供していただいた浴衣や夏祭り用品は着いていたので、限られた資材を上手く使うよう全員で知恵を絞って取り組んだ結果、集まったクニツテルフェルトの人たちにはとても喜んでいただきた、素晴らしい盛りに上がった夏祭りが開催出来ました。

大鼓は持って行けなかったの、「Taiko Wien」というオーストリア唯一の太鼓団体から借りることになりました。実はどんな太鼓なのかとても不安でしたが当日朝に現物を見て安心しました。「Taiko Wien」の仲間には素晴らしく腕利きの職人がいて、その人がビール樽を丁寧に磨いてそれに、日本から取り寄せた革を張った、との事で、思っていたよりもいい音が演奏が出来ました。四人で何曲か演奏をし、ついでに簡単な一曲を集まった人たちに教えてあげ、その後集まった多くの人で「亀岡音頭」を踊って楽しい一日を過ごしました。